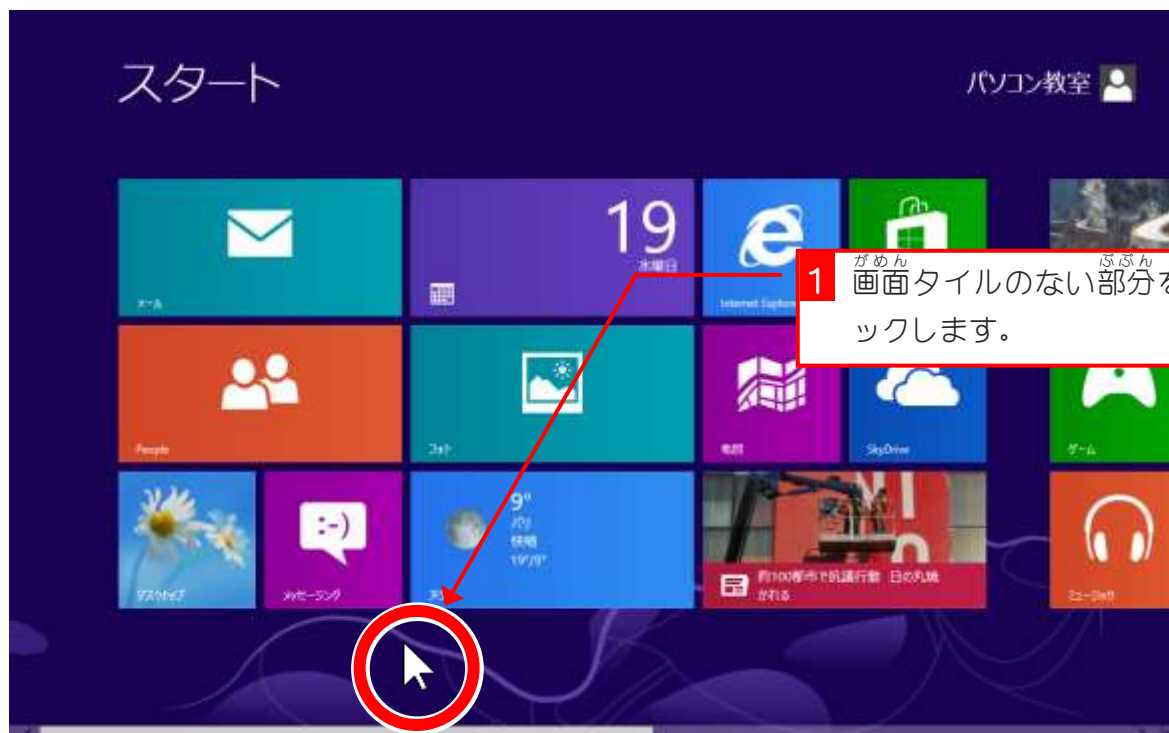


## ■第4章■ 文字の入力

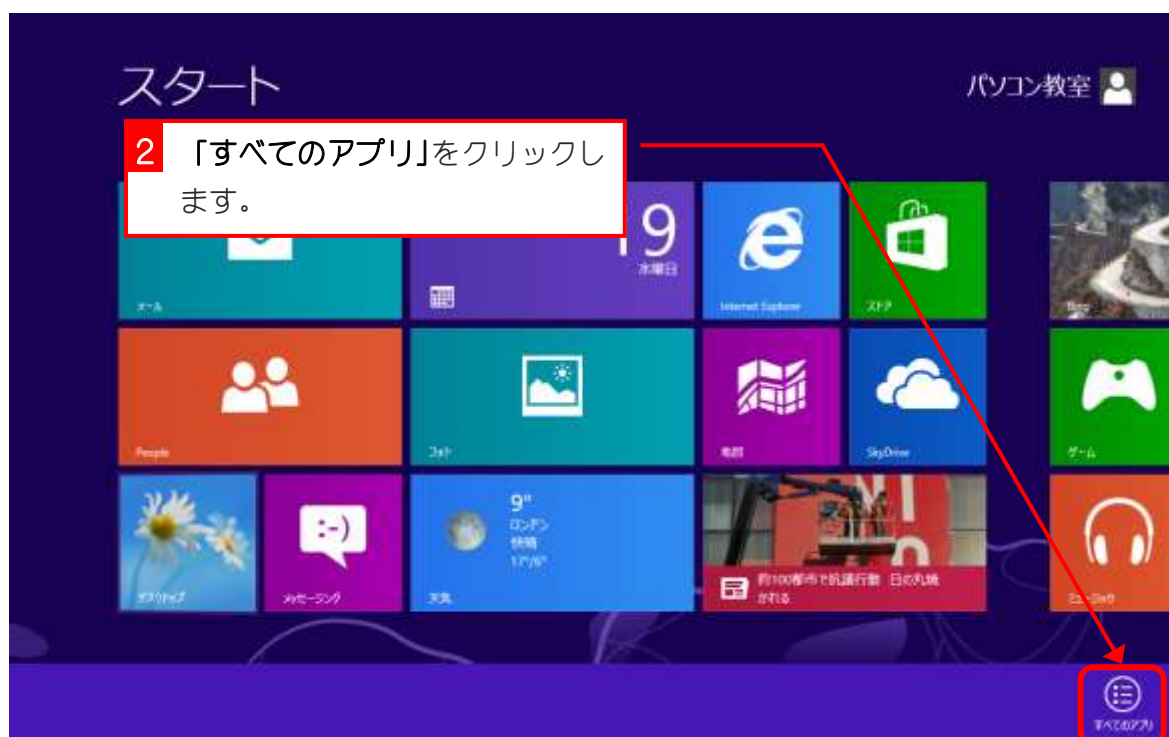
### STEP 1. メモ帳を起動しましょう

メモ帳は簡単な文字を入力するソフトです。メモ帳を使って文字の入力の練習をしましょう。

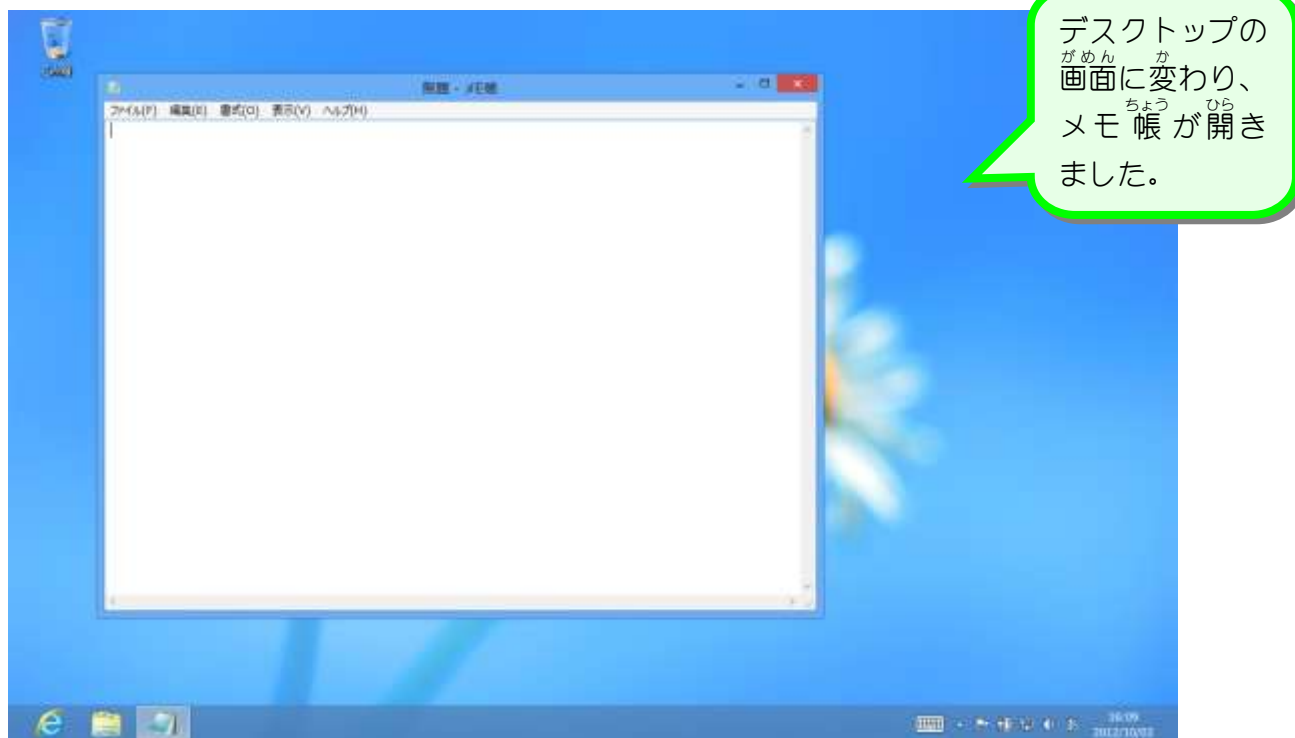
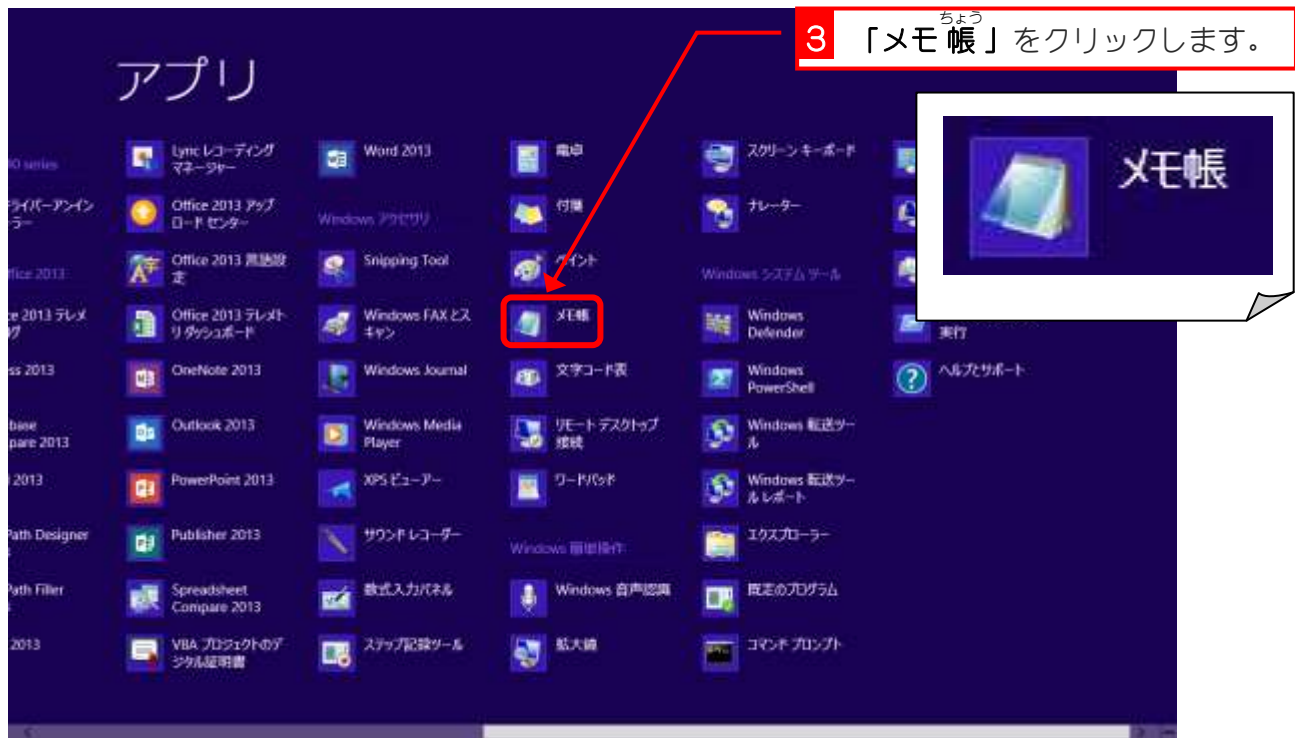
#### 1. メモ帳を起動しましょう



1. 画面タイルのない部分を右クリックします。



2. 「すべてのアプリ」をクリックします。

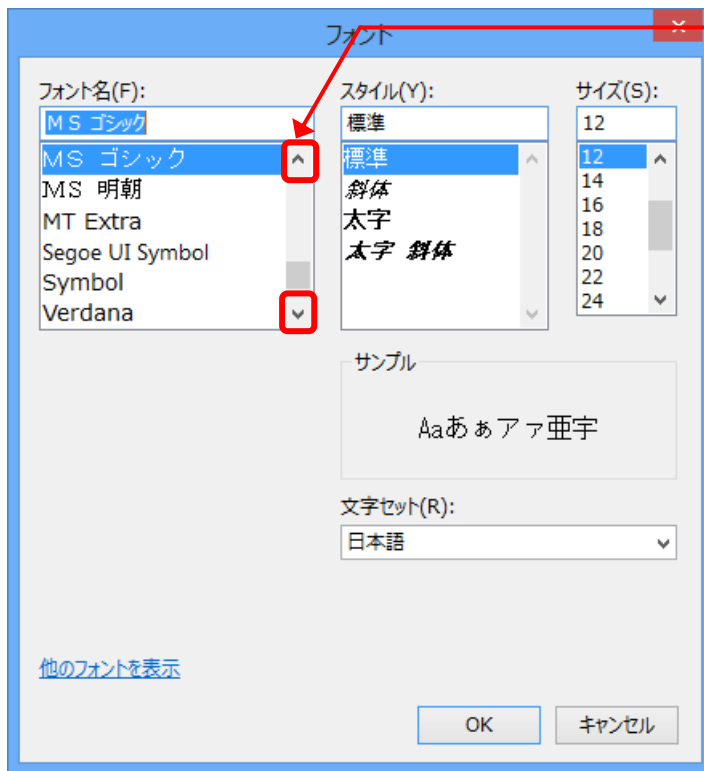


## STEP 2. メモ帳の設定を変更しましょう

### 1. フォントを「HG 明朝 B」に変更しましょう

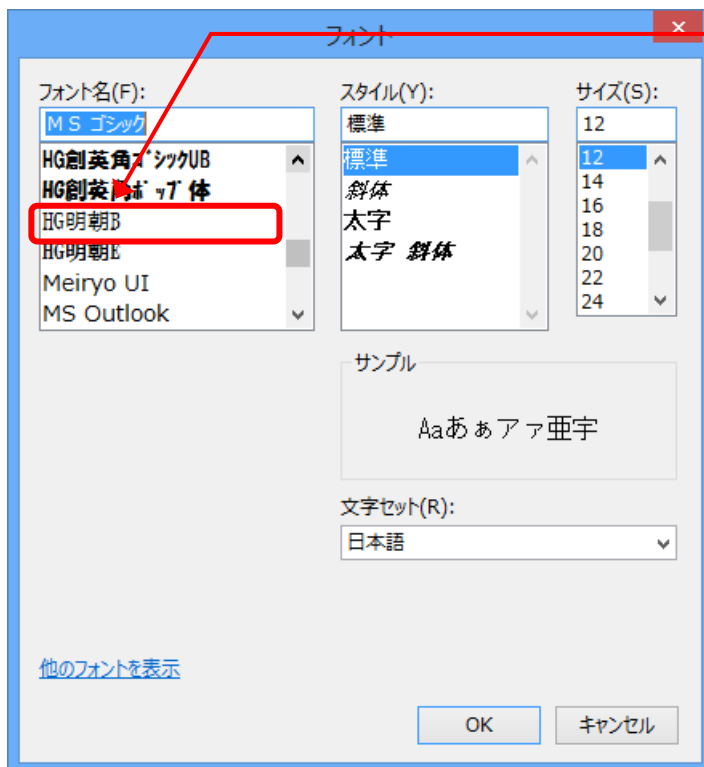
「フォント」とは文字の書体のことを言います。「HG 明朝 B」は画面で見たときに文字が美しく表示されるので変更してみましょう。



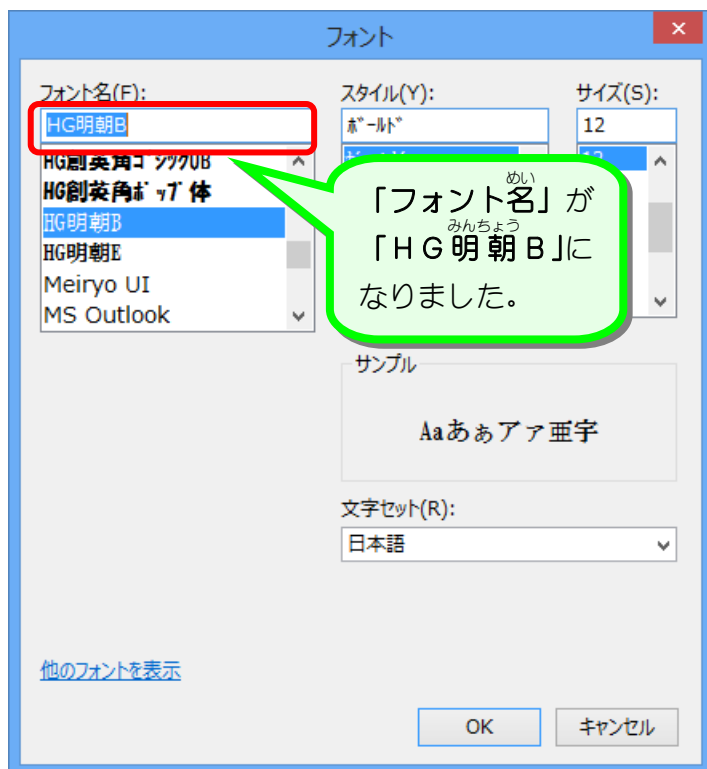


3 「フォント名」のスクロールバーにある <sup>めい</sup>▲ か ▼ を「HG明朝B」が現れるまでクリックします。

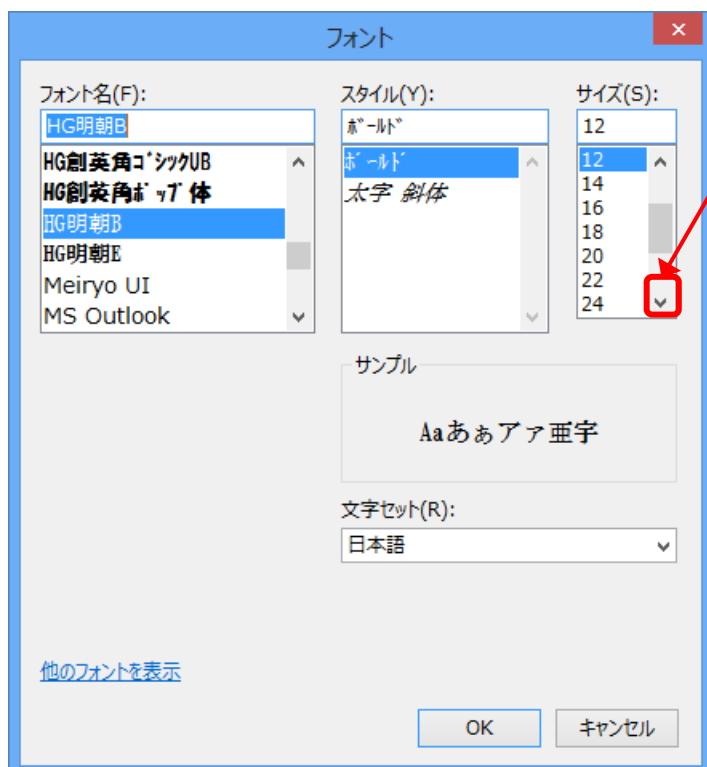
「明朝」は「<sup>よ</sup>みんちょう」と読みます。

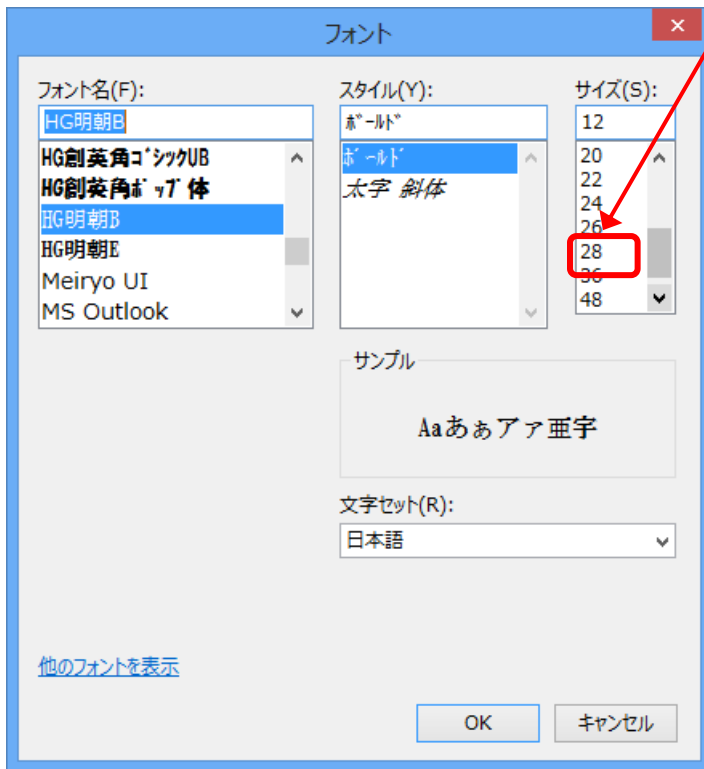


4 「HG<sup>みんちょう</sup>明朝B」をクリックします。

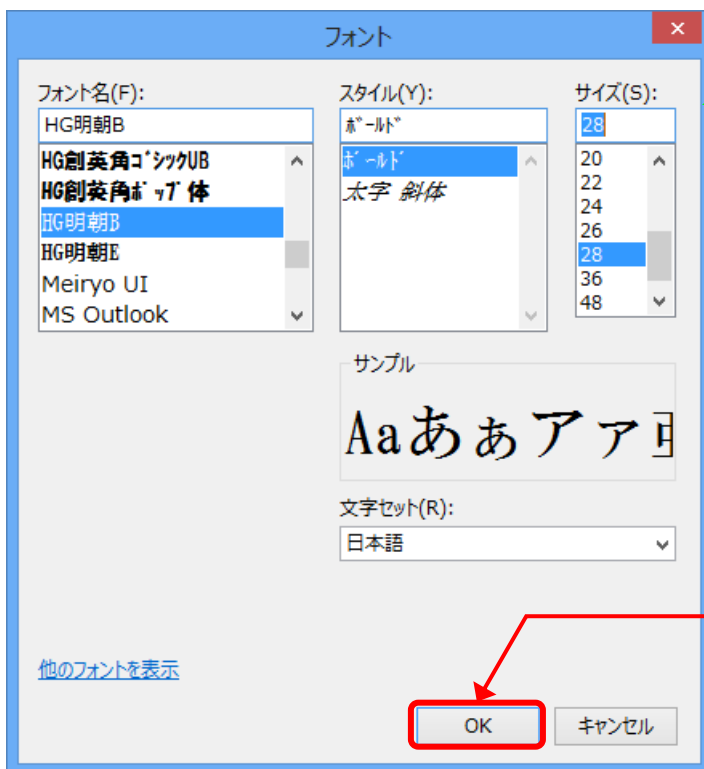


## 2. フォントサイズを「28」にしましょう





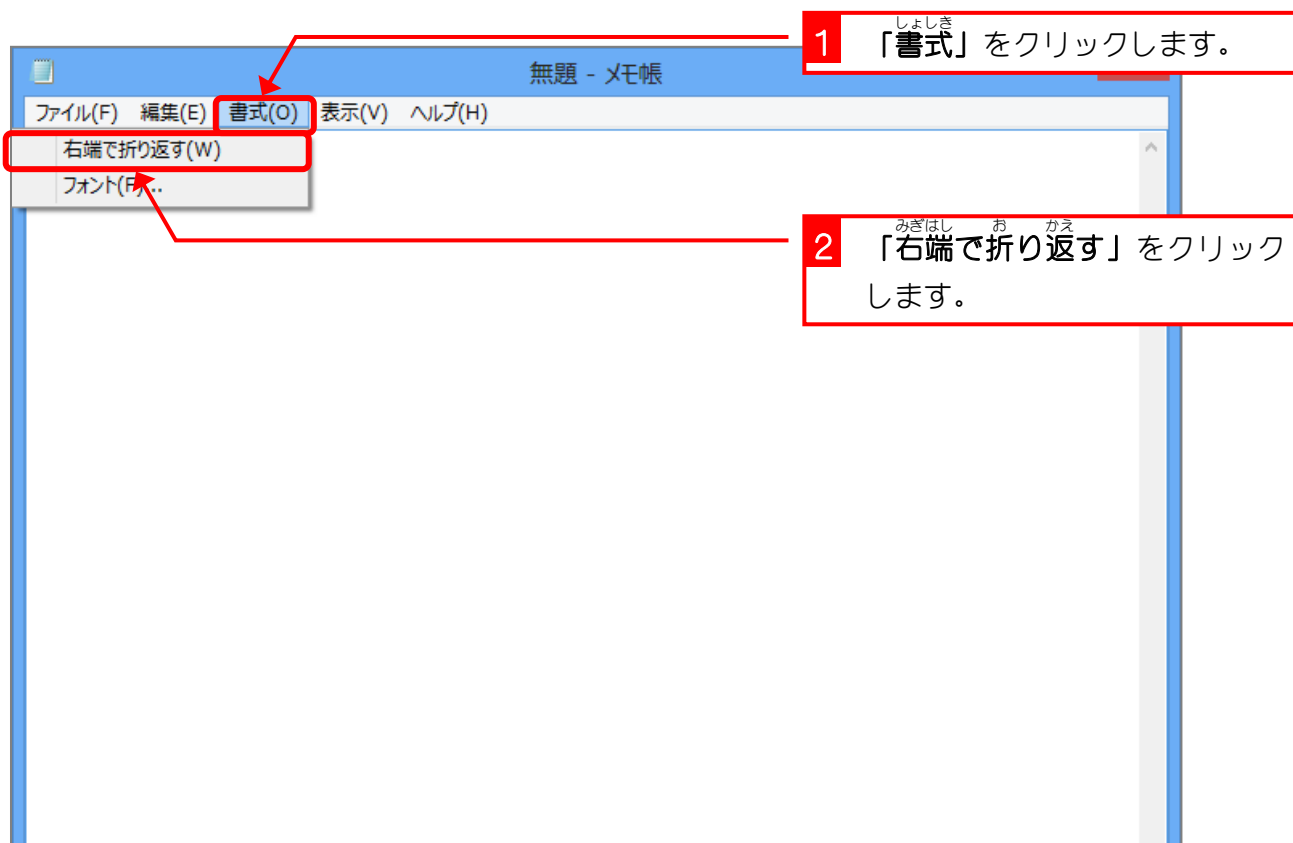
2 「28」をクリックします。



「サイズ」が「28」になりました。

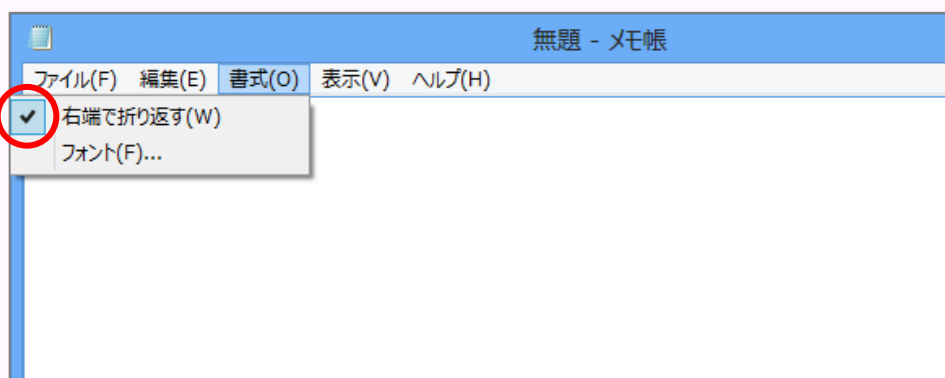
3 「OK」をクリックします。

### 3. <sup>みぎはし</sup>右端で<sup>お</sup>折り返す<sup>かえ</sup>ように<sup>へんこう</sup>変更<sup>へんこう</sup>しましょう



## 注意

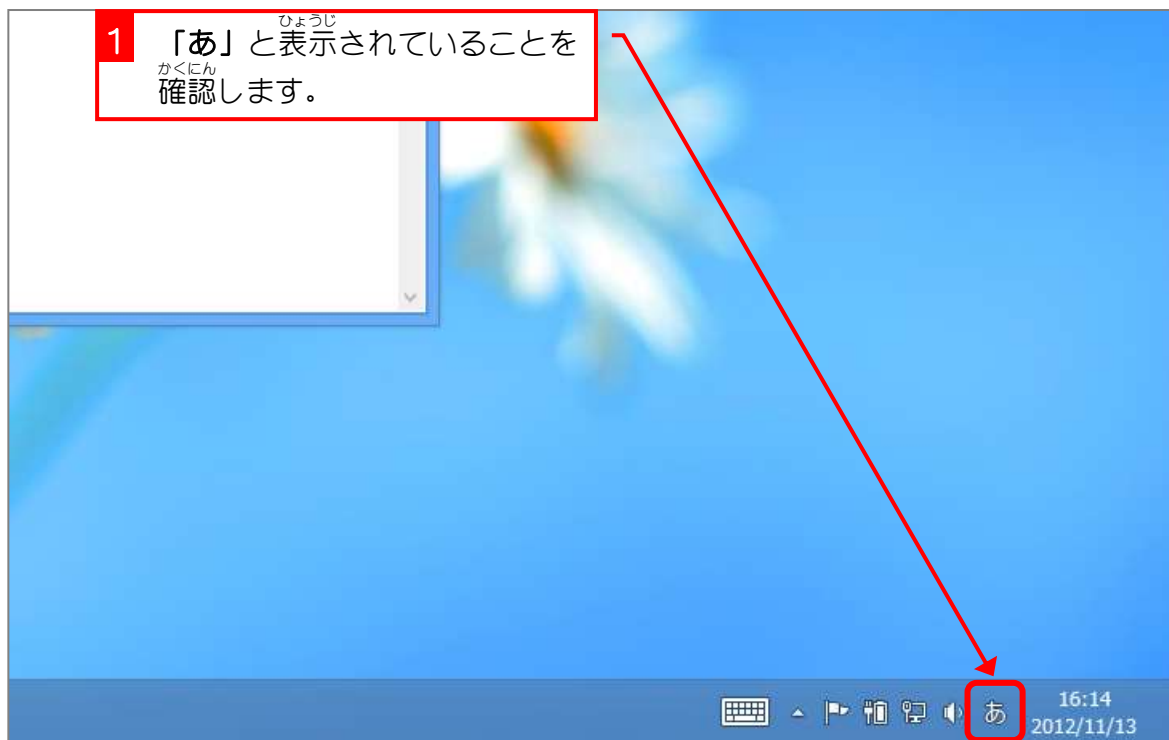
<sup>みぎはし</sup>「右端で折り返す」の<sup>ひだりがわ</sup>左側に「✓」がある場合は、すでに<sup>ばあい</sup>選択<sup>せんたく</sup>されていますので、ここをクリックする<sup>ひつよう</sup>必要<sup>ひつよう</sup>はありません。



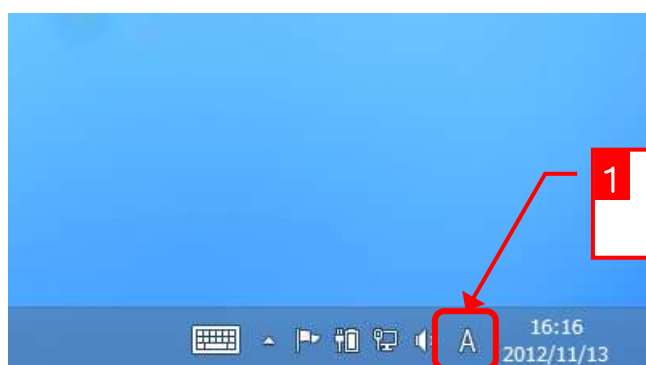
## STEP 3. 入力モードの確認をしましょう

### 1. 入力モード「ひらがな」を確認しましょう

入力モードは、キーボードから入力した文字が、どのような文字で入力されるかをあらわしています。



「A」と表示されているときはクリックして表示を「あ」に変えてください。

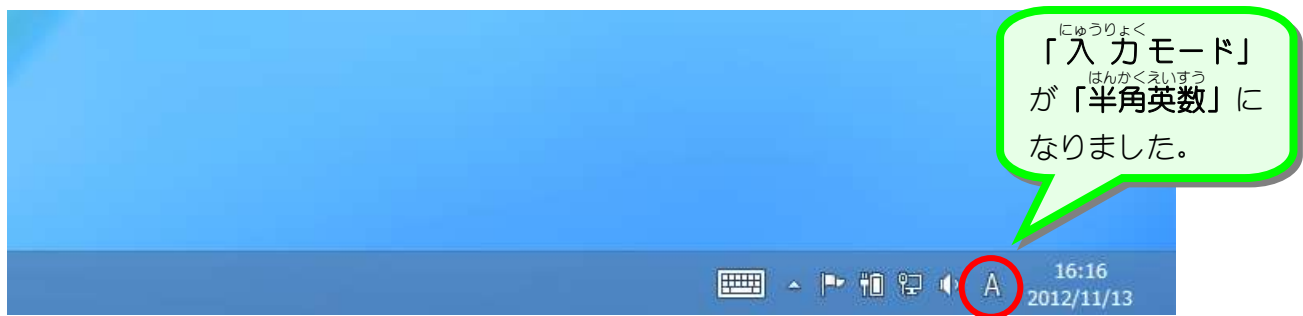
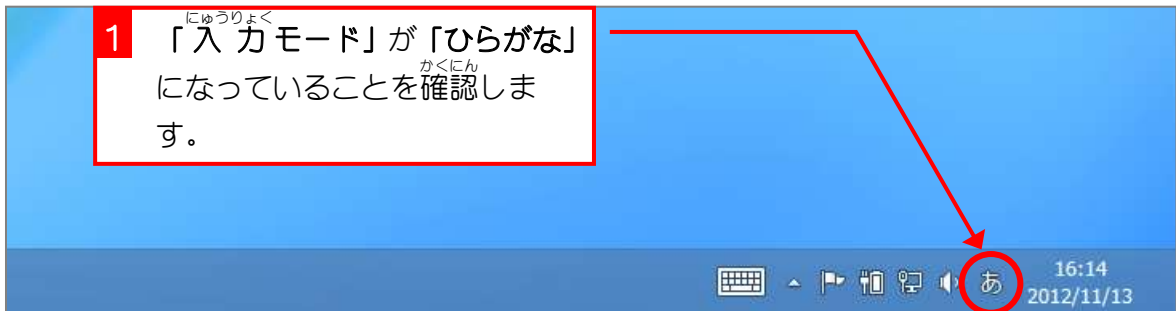


ひょうじ 表示	にゅうりょく 入力モード	にゅうりょく 入力例
あ	ひらがな	あいうえお
A	はんかくえいすう 半角英数	aiueo



2. 「<sup>はんかく</sup>半角/<sup>ぜんかく</sup>全角キー」を<sup>つか</sup>使って<sup>にゅうりょく</sup>入力モードを<sup>へんこう</sup>変更しよう。

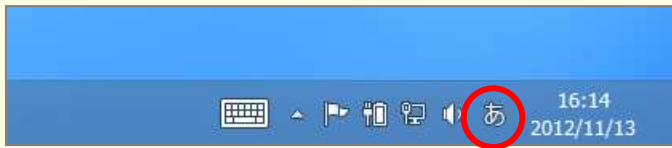
<sup>にゅうりょく</sup>入力モードはキーボードのキーを押しても<sup>お</sup>変更<sup>へんこう</sup>できます。  
「<sup>はんかく</sup>半角/<sup>ぜんかく</sup>全角キー」は日本語<sup>にほんご</sup>入力システム<sup>にゅうりょく</sup>を使用<sup>しよう</sup>するか使用<sup>しよう</sup>しないかを<sup>き</sup>切り替<sup>か</sup>えます。



もう<sup>いちど</sup>一度「<sup>はんかく</sup>半角/<sup>ぜんかく</sup>全角」キーを<sup>お</sup>押すと、「<sup>かくな</sup>ひらがな」に<sup>もど</sup>戻<sup>もど</sup>ります。

## 練習問題

- 「<sup>はんかく</sup>半角/<sup>ぜんかく</sup>全角」キーを<sup>つか</sup>使って「<sup>にゅうりょく</sup>入力モード」を「<sup>もど</sup>ひらがな」に戻しましょう。



## 参考

「<sup>はんかくえいすう</sup>半角英数」のときに「<sup>お</sup>カタカナ ひらがな」キーを押すと「<sup>にゅうりょく</sup>入力モード」が「ひらがな」<sup>か</sup>に変わります。



## STEP 4. ひらがなを入力しよう

## 1. 簡単な言葉を入力しよう

